

質 問 者（9月6日）

1 大 桑 議 員（自民党）

ブルーライン踊場駅引込線オーバーランによる車両損傷、2040年頃の課題を見据えた市政運営、新市庁舎の整備、I R、現市庁舎街区活用事業、みなとみらい21地区のまちづくり、都心臨海部の回遊性向上に向けた交通サービス、広告付案内サイン・公衆無線LAN整備事業、横浜の成長エンジンとしての都心臨海部のまちづくり、国際コンテナ戦略港湾、横浜環状道路の整備、都市計画道路の整備、鉄道ネットワークの整備と郊外部のまちづくり、国際政策、再生可能エネルギーの導入促進、歯科口腔保健の推進、外国語教科化への対応、放課後児童施策

2 梶 尾 議 員（立国フ）

横浜の将来を見据えた市政運営、I R、ひきこもり対策、子育て世代への包括的な支援、ハマ弁、教職員の働き方改革、避難生活における災害関連死防止の取り組み、ごみ処理施設への民間活力の導入、道志川周辺の中央新幹線建設発生土処分、消費税引き上げによる市内経済への影響

3 木 内 議 員（公明党）

SDGsの推進、医療的ケアの必要な子供の受け入れ・支援の充実、発達障害児・者への支援策、児童虐待の現状認識と対応策、幼児教育・保育の無償化、放課後キッズクラブ、中学校昼食の充実（横浜型給食の実現へ）、学校体育館への空調設備設置、学校グラウンドへの夜間照明設置、マーチングバンド発表会、中高年のひきこもり対策、いわゆる「ごみ屋敷」対策、高齢ドライバーの交通事故防止対策、相模鉄道本線（鶴ヶ峰駅付近）の連続立体交差事業、ICT技術の活用による業務効率化、横浜市プレミアム付商品券、性的少数者支援

4 み わ 議 員（共産党）

市民と約束した説明責任を果たさずに行ったカジノ誘致宣言、敬老特別乗車証改定問題、中学校給食、日韓関係の改善

5 川 口 議 員（自民党）

MaaS（マース）等の新たな交通サービス、大規模イベント開催に向けた美化活動による街の魅力向上、先駆的な読書活動の推進、医療的ケア児・者への支援、聴覚障害者への情報保障、創造的イルミネーション等を活用した新市庁舎の夜の賑わいづくり、横浜市における地産地消の新たな展開、国際園芸博覧会と旧上瀬谷通信施設や郊外区のまちづくり

6 荻 原 議 員（立国フ）

リビングウェイジ制度の創設、福祉人材の確保、障がい者スポーツの振興、中学校給食の導入、カジノを含む統合型リゾート誘致